

# 8/22 (土) の行事



ウポポイ  
NATIONAL AGRICULTURAL MUSEUM  
民族共生象徵空間

北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配布日時 8月4日 (火) 16時30分

発表項目 (行事名)	農業見学バスツアーについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 ( ) 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、就農を希望される方や農業に興味のある方が農業者を訪問して、具体的な就農イメージを抱くことが出来るように農業見学バスツアーを実施します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時及び場所 令和2年8月22日 (土) 12:00～17:40 ・上原農園(仁木町) ・永沼農園(赤井川村)</p> <p>2 応募方法 電話、電子メール、FAXで①氏名、②連絡先(電話番号)を下記までご連絡ください。  ・北海道農政部農業経営課担い手対策係 (担当: 駒井、品田) 電話番号: 011-204-5385 FAX番号: 011-232-0026 メール : nousei.keieil@pref.hokkaido.lg.jp</p> <p>3 定員及び参加費用 定員20名(最少催行人数: 5名) 参加費は無料ですが、集合場所までの費用は各自ご負担ください。</p> <p>4 応募締切 令和2年8月19日(水) ※募集選考は、先着順で対応します。</p>		
参考			
報道にあたってのお願い	新規就農を希望する多くの方が参加できるよう募集記事の掲載及び当日の取材について、よろしくお願ひします。 また、新北海道スタイルに対応した取材をお願いします		
他のクラブとの関係	同時配布 (場所) 同時レク		
担当 (連絡先)	農政部農業経営局農業経営課担い手対策係(担当者: 松村、品田) TELダイヤルイン 011-204-5385 内線 27-365		

農業やりたい人！集まれー！

農業の現場へ GO!

参加無料

# 農業見学バスツアー



定員 20 名 (最少催行人数 5 名)

## ツアー日程

- 11:50 札幌駅北口 団体バス乗場 集合 (札幌市北区北 7 条西 3 丁目)
- 12:00 出発
- 13:00 上原農園 (仁木町)  
研修から就農までの流れや農業の概要や魅力などについてご紹介します。
- 15:00 永沼農園 (赤井川村)  
就農に至った動機や 6 次産業化の取組などについてご紹介します。
- 17:40 札幌駅北口 団体バス乗場 解散

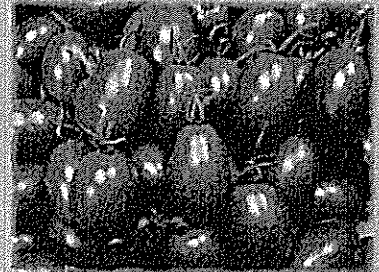
昼食は済ませてから集合してください。



出発日  
8月22日  
(土)

### 上原農園 (仁木町)

北海道南西部、積丹半島の付け根に位置する仁木町で1年間自主研修をし、さらに2年間の研修を経て、平成27年に新規就農。  
経営はハウス13棟でミニトマト(主な品種は「アイコ」)を栽培しており、JAや東京の取引先などに出荷しています。  
さらに、土づくりの一環として微生物の自家培養を行い、興味ある品種があれば進んで試験栽培を行っています。  
また、高品質な「アイコ」を育むための組織「仁木町アイコ生産組合」の理事を務めています。



### 永沼農園 (赤井川村)

日本で最も美しい村連合に加盟している赤井川村で、平成18年に新規就農。  
経営は露地野菜主体で、カボチャ、スイートコーン、アスパラガスなどを栽培しており、一部で有機栽培にも取り組んでいます。  
さらに、自宅近くにカフェをオープンしており、6次産業化にも取り組んでいます。  
また、平成25年には北海道農業士に認定されており、赤井川村の農業委員としても地元農業に貢献しています。



## 「農業見学バスツアー」参加申込み FAX 011-232-0026

氏名・電話番号(連絡先)を記入し、FAXいただくか、お電話・メールでもお申し込みいただけます。  
※募集選考は、先着順で対応します。

氏名	電話番号

<お問い合わせ・お申し込み先>

北海道農政部農業経営課担い手対策係

(担当: 駒井、品田) TEL: 011-204-5385

E-mail: nousei.keieil@pref.hokkaido.lg.jp

参加申込締切  
8月19日  
(水)

### 【注意】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、バス内でのマスクの着用のほか、手指消毒用アルコールによる消毒等にご協力をお願いします。また、当日、体調不良の方については、参加をご遠慮いただくことがあります。なお、道内の感染状況によっては、本行事を中止させていただく場合があります。